

一部の特定外来生物等の分類の見直しについて

近年の爬虫類及び両生類の分類学的な変更を反映して、一部の特定外来生物等について、指定された当時の分類体系や学名の修正を行う（資料4）。

例えば、オオヒキガエルは「ブフォ・マリヌス *Bufo marinus*」として指定されているが、近年は「リネラ・マリナ *Rhinella marina*」という学名が使われており、ここ10年ほどの間に出版された論文や図鑑のほとんどで後者の学名が用いられているため、新しい分類体系に変更した。

作業手順は下記の通りである（変更箇所は資料4の赤字・下線部分）。

○ 新しい分類体系を反映した下記のデータベースに基づき作業を行った。

【爬虫類】 The Reptile Database.

<https://reptile-database.reptarium.cz/> <2026年7月1日検索>

【両生類】 Amphibian Species of the World 6.2, an Online Reference.

<https://amphibiansoftheworld.amnh.org/> <2026年7月1日検索>

○ 特定外来生物等において、種、属の学名が変更されたものについては、データベースに掲載されている学名を採用した。

○ 科や属が分割されたものについては、特定外来生物等に指定された当時のものを基準として、分割された新たな属を過不足なく抽出して列記した。

○ 和名については次の文献に基づき、和名がないものについては学名のカタカナ書きとした。

・日本爬虫両棲類学会編（2021）新 日本両生爬虫類図鑑. サンライズ出版.

・ティム・ハリディ（2020）世界のカエル大図鑑. 柏書房株式会社.